

学校保健委員会だより



10月の学校公開日に合わせて、学校保健委員会を開催する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、今年度は中止させていただきました。かわりに、今年度の健康診断の結果や体カテストの結果など神目小学校の様子をご紹介します。

○神目小学校の健康診断の結果について○

発育状況

・全国・岡山県の平均と比べて大きな差はありません。肥満傾向児童の割合は8.6%、やせ傾向児童の割合は0%でした。身体測定の結果をもとに、全児童の成長曲線を作成し、学校医の河合先生に相談しながら必要に応じて個別に対応しています。

視力

・裸眼視力がA以下(1.0未満)の児童の割合は、**17.2%**でした。全国の平均(令和2年度)は、37.5%で、全国の平均より低くなっています。しかし、全国的には、裸眼視力1.0未満の児童は年々増加しています。特に成長期は視力の低下しやすい時期であるので、注意が必要です。

歯科

・むし歯をもった児童の割合は、**22.0%**でした。去年(32.8%)に比べて少なくなっていました。
・軽度の歯肉炎がある(腫れや出血がみられる)児童の割合は、**19.0%**で、高学年に多い傾向がありました。
・歯垢、歯石が付着している児童の割合は、**24.1%**で、高学年に多い傾向がありました。
・むし歯の治療率は、**23.0%**(10月末時点)でとても低くなっています。むし歯は、治療しなければなりません。早めの治療をお願いします。
☆学校では、保健体育委員が歯みがきCDを作成して、給食後3分間程度、音楽を流して歯みがきをしています。また、1学期には保健体育委員が各学級に歯みがき指導に行きました。今後も、ご家庭での声掛けをよろしくお願いします。



○新体力テストについて○

6月に新体力テストを行いました。神目小学校では、たてわり班で高学年と低学年がペアを組み、全校一斉に行っています。



・全体的に全国平均を上回る結果となっており、特に **反復横跳び** と **上体起こし** の結果の平均が高くなっています。
・課題としているところは、**握力** と **長座体前屈** です。神目小学校では例年、体の固い児童が多く見られます。
☆学校では、体育の授業で柔軟運動に取り組むことや、神目小サスケの取り組みで、うんていやのぼり棒などの種目の充実を図り、重点的に改善に努めています。
・今回の新体力テストでは、「運動やスポーツをするのが好きですか。」「体育の授業は好きですか。」という2項目のアンケートも実施されました。好き・やや好きと回答した児童がそれぞれ「**92%**」「**98%**」とどちらも高いという結果でした。実際に休み時間には、運動場に出て遊具やボールゲームを楽しむ児童の姿が多く見られます。今後も、神目小サスケ・持久走等、屋外での活動を充実させる取り組みを続けていきますので、ご家庭でも声かけをお願いします。



○メディアコントロール週間について○

今年度も、久米南町内一斉に「メディアコントロール週間」(学期に1回)を実施しています。神目小では、「**家庭学習は(学年)×10分+10分、メディアは1日1時間以内、寝る時間は22時まで(低学年は21時30分まで)**」を目安にして、自分の生活を振り返ったうえで児童が目標を立て、1週間を過ごしています。

第一回のメディアコントロール週間では、勉強・メディア・睡眠のどの項目でも、半数以上の方が毎日目標を達成できていました。一方で、休日のメディア使用時間が長いことが気になりました。コロナウイルス感染症の影響で、お家時間が増え、メディア使用の時間が長くなっているのかもしれませんが、ご家庭でメディアの使用についてよく話し合って、上手にメディアと付き合いあってほしいと思います。